

令和5年度地域活性化活動助成事業 活動概要

- 1 活動名 スクール・コミュニティの充実をめざして
～地域の力・組織の力を集めて～
- 2 申請者 柳井市立日積小学校
- 3 連携団体 日積小学校応援団、日積小学友会、日積小学校運営協議会 等

4 地域概要及び活動計画

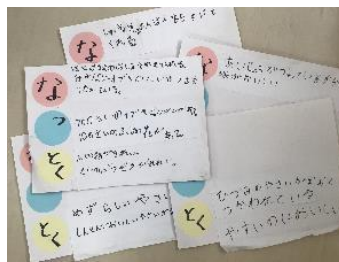
日積小学校区は柳井市北部に位置し、琴石山・銭壺山・三ヶ嶽に囲まれている。春には桜が咲き、夏にはぶどう、秋にはお米が実る自然豊かな地域である。また、八朔大踊り、風ん子どもなど、伝統行事も大切に受け継がれている。

本校では県や市の基本方針を基に、スクール・コミュニティによる教育の推進に取り組み、さらなる学校・家庭・地域の連携をめざしている。今年度、以下のような取組を行い、教育活動の充実や地域の活性化につなげたいと考えた。

- (1) 強みを生かした特色ある教育課程を編成し、地域に根ざした教育活動や教科等横断的な学びを推進
 - ・「まちたんけん」による地域の方と関わり、日積の特産品（ぶどう、アスパラガス等）の栽培について調査や体験、高齢者等との関わりを通じた福祉の学習
- (2) 情報公開・情報発信、交流を積極的に行い、地域ぐるみで児童を育てる温かい気風の醸成
 - ・日積ふれあい運動会、日積ふるさと祭り、開校20周年記念事業での情報発信や交流
- (3) 地域・保護者・児童・教職員の願いを生かした教育活動の推進
 - ・3つのプロジェクト（学びプロジェクト、ふれあいプロジェクト、環境プロジェクト）の充実

5 実施内容

- (1) 強みを生かした特色ある教育課程を編成し、地域に根ざした教育活動や教科等横断の学びを推進
 - ア 1・2年生は「なっとく！ひづみのすてき」のテーマを掲げて校外学習（まちたんけん）に行き、店舗、レストラン、出張所等の方にインタビューをした。分かったこと、気付いたことを、映像（コマーシャル）にまとめた。



イ 3・4年生はブドウの摘果、収穫等を体験した。他にも、アスパラガス、キャベツの植え付け、収穫等を体験した。キャベツは収穫後、日積ふるさと祭りで販売した。



ウ 5・6年生は体の不自由な方の疑似体験を行った。また地域の福祉の取組について学習し、市役所の方や老人給食に携わる方から話を聞き、地域の実態や取組について学習した。



(2) 情報公開・情報発信、交流を積極的に行い、地域ぐるみで児童を育てる温かい気風の醸成

ア 日積ふれあい運動会

保育園、小学校、地域合同の運動会である。中学生も参加し、放送や道具の運搬等を手伝うために参加してくれた。全校で練習に励んだ一輪車演技、子どもも大人も参加し盛り上がった玉入れ、日積地域の伝統文化である八朔大踊り等を通して、地域の方と交流できた。



イ 日積ふるさとまつり

(1) で紹介した学習の一環で、日積地域について分かったことをまとめた映像を放映、植え付け・収穫を体験したキャベツの販売、福祉について学習した内容の発表等に取り組んだ。全校児童による合唱、合奏も披露した。



ウ 開校20周年記念のつどい

1年間、生活科、総合的な学習の時間で学んだことを発表した。音楽コンサートでは、統合前の旧校歌、現在の校歌を地域の方と一緒に歌った。たくさんの方に来校していただき、「校歌が懐かしかった。」という感想をいただき、私達も嬉しく感じた。



(3) 地域・保護者・児童・教職員の願いを生かした教育活動の推進

3つのプロジェクト（学びプロジェクト、ふれあいプロジェクト、環境プロジェクト）のもと、地域・保護者・児童・教職員の願いを生かし、チョークアートでの作品制作、プロ野球選手を招いたキャリア教育、廃品回収等の活動を実施した。



6 成果と課題

美しい自然や人情あふれる人々に囲まれた日積地域の教育環境を生かした教育活動を展開し、地域素材や人材を積極的に活用し、身近な人、もの、ことと直接かかわったり、協働的な活動を設定したりすることで、主体性を育み、ふるさとへの愛着と誇りをもつことができるよう働きかけてきた。その結果、子どもたちは日積地域のよさを実感し、活動する中で地域を盛り上げた。さらに、子どもたちは日積地域の皆さんが幸せに暮らせるように、日積地域が元気になるように、という思いをもつに至った。今後も地域の方と協働しながら、まちづくりに参加していきたい。